



7月の集中豪雨、8月の猛暑と私たちを取り巻く自然環境は以前より大きく変化しています。

9月の台風シーズンを前に、南校区としても自然災害に備えた防災組織を作る必要があります。防災士の募集を行っておりますので、防災に関心のある方はご応募ください。

【防災士養成事業】

☆内容 校区全体における防災活動にリーダーとして携わり、地域の防災力向上を図る。

☆研修 令和3年2月13日(土) 令和3年2月14日(日) 9時～17時

☆場所 三潯生涯学習センター (三潯町玉満2949の1)

☆対象者 2日間の研修を受講し、その後地域の自主防災に協力していただける方

☆費用 久留米市負担 (昼食代は自己負担)

☆申込み 8月31日(月)～11月27日(金)

※校区の皆様のご応募をお待ちしております。

募集要項は校区コミュニティセンターに準備しております。なお、防災リーダー募集についてはすでに締切となりましたのでご了承ください。

【お詫びと訂正】

8月号で防災士の研修日程に間違いがありました。令和3年3月14日(日)は令和3年2月14日(日)となります。お詫びと訂正をいたします。

【用語の説明】

※防災士 校区全体を対象に校区防災計画や避難状況の確認を行う。

※防災リーダー 自治会長を補佐して自治会住民への防災活動を行う。

※詳しい内容は、南校区コミュニティセンター事務局へお問い合わせください。(33)4537



そば打ち体験講座開催

7月から9月まで月2回開催されているそば打ち体験講座は、参加者女性4名、男性3名の合計7名で、南校区コミュニティセンター調理室で熱のこもったそば打ち体験が行われています。

指導者は佐賀県在住のそば打ち道場開設者の方で校区のそば打ち体験講座ではそば粉8割と小麦粉2割を使ってそばを打ち、ざるそばにして参加者スタッフのみんなで試食する内容です。

参加者の方は、そば打ちはなかなか力がいって大変、めんのおろしを切るのが難しいと話しておられました。苦労して打ったそばの味はまた格別でした。

広報 みなみ

南校区コミュニティセンター内
電話 33-4537 55-3777
fax 33-4537

南校区人口

男性 7,849
女性 8,950
総数 16,799
世帯数 7,340
2年8月1日現在

☆南校区防災士募集!

チャレンジ子ども土曜塾 開催のご案内

「絵手紙教室」日時

11月3日(土)
10月17日(土)
10月24日(土)
10月31日(土)

時間 (全4回) 午前10時～午前11時30分

場所 センター家事室

筒 携行品 絵の具・タオル・水筒

※欠席の際はご連絡ください。
※参加募集は終了しております。
※新型コロナウイルス感染症予防のため、マスクの着用をお願いします。
また、センター入館時には体温の検温、記入をしますので、ご自宅で検温されメモを子どもさんに持たせてください。
※施設利用において人数制限をしておりますので保護者の方の教室への入室はご遠慮ください。

9月の行事予定表

1	火	そば打ち体験講座(南校区コミュニティセンター)	防災の日
2	水		
3	木		
4	金		
5	土	チャレンジ子供土曜塾(英語教室)(南校区コミュニティセンター)	
6	日		
7	月		
8	火	成人部会(南校区コミュニティセンター)	
9	水		救急の日
10	木	民児協定例会・家庭学級(陶芸)(南校区コミュニティセンター)	
11	金	環衛連定例会議・青色防犯パトロール隊定例会議(南校区コミュニティセンター)	
12	土	チャレンジ子供土曜塾(英語教室)(南校区コミュニティセンター)	
13	日		
14	月		
15	火	そば打ち体験講座・社協定例会(南校区コミュニティセンター)	
16	水		
17	木	広報部会定例会(南校区コミュニティセンター)	
18	金	共同募金委員会(南校区コミュニティセンター)	
19	土		
20	日		
21	月	敬老の日	秋の全国交通安全運動(9月21日～9月30日)
22	火	秋分の日	
23	水	常任理事会(南校区コミュニティセンター)	
24	木	見守り隊会議(南校区コミュニティセンター)	
25	金		
26	土	南小学校運動会	
27	日		
28	月		
29	火	献血委員会・文化部会(南校区コミュニティセンター)	
30	水	まつり役員会(南校区コミュニティセンター)	

第203回「南シニア&レディースゴルフ会」開催のご案内
▼参加日*9月17日(木)▼受付時間*午前6時50分～7時10分▼スタート時間*午前7時42分▼場所*城島リバーサイドゴルフ場(9942-62-5250)
▼参加資格*男性60歳以上☆女性18歳以上
▼申込先*池田正人(21-2146) 携帯080-3905-3811

南校区桃太郎太鼓 新入部員募集中!

「コロナ禍に、頑張る子ども達」私達は、南校区桃太郎太鼓です。結成13年になりました。毎年4月から老人ホーム慰問、ツツジ祭り、夏祭り等々、数多くの催しに出演しています。11月の久留米市主催の子供太鼓共演会では2年連続で金賞を受賞、「3年連続を！」と張り切った矢先、新型コロナウイルス感染症の為、行事は全て中止になりました。



特に「非常事態宣言」により、体育館等、施設も使用出来ない状態になりましたが、6月中旬頃から学校施設も使用出来るようになり、暑い体育館でマスクを着用し、コロナを吹き飛ばす勢いで練習に頑張っています。



桃太郎太鼓OG2人の指導の下、高校生から幼児まで、仲良く練習に励んでいます。現在はメンバーが大募集中です。の為「メンバー大募集中」です。インスタグラム、フェイスブックで練習風景等を投稿しています。見て頂けると光栄です。「南校区桃太郎太鼓」で検索して下さい。

宜しくお願ひします。興味がある子は誰でも大歓迎です。いつでも見学に来てください！大学生と社会人の先輩が指導しています。初めはみんな初心者です。先輩たちがやさしく教えるので安心してください。

- ★練習日 毎週金曜日
- ★時間 19時～20時
- ★場所 特別支援学校体育館
- ★会費 月額 1,000円
- ※土、日はイベント出演あり
- ★連絡先
南校区桃太郎太鼓 古賀会長
電話0942(32) 6984



9月女性学級中止のお知らせ

9月3日(木)午前10時から南校区コミュニティセンターホールにおいて、「避難所作りは女性の視点で！」をテーマに講座開催を予定しておりましたが、この度のコロナ禍状況下でコロナ感染予防対策上、今回の開催は中止といたしました。学級生の皆様、ご了承いただきますようお願い申し上げます。女性学級 大西 恭子

子育てサロンすみれちゃん 休止のお知らせ

8月号でもご案内しておりますが、左記のとおり子育てサロンすみれちゃん休止しております。

【休止期間】 令和3年3月まで休止 (令和2年度末まで)

以上、ご了承いただきますようお願いいたします。南地区民生委員児童委員協議会

広報マンが行く

『久留米市西町はなぜ西町か?』西町に生まれ育って70有余年地図を見るたびにこの地区が何故、西町なのか疑問に思っていたので今回、広報みなみ広報委員となり『広報マンが行く』の記事担当となり資料を調べてみました。ズバリ西町誕生は大正14年へ九二五〇久留米市との編入に寄り生まれました。合併以前は旧三漕郡大字西久留米となっており、尚、同時に三井郡大字東久留米は東町と成って久留米市に編入されています。



大正9年久留米市街図1/7000

平成17年に全国で行われた大合併で人口30万6千人余りの筑後地方最大の地方中核都市と成った久

留米はもともとの地区が久留米と呼ばれていたのか? 西久留米は? 東久留米は? 久留米の文字が書類に出てくるのは 建武三(一三三六) くるめかた 貞和三(一三四七) 久留米入道 が最初である由、この地域を拠点として活動したのが(久留米方)で、また、代表する僧侶が久留米



大正初期久留米市及付近側図

入道、その拠点施設が久留米坊と呼ばれていたのでしょう。つまり当時は高良大社へ高良垂玉宮の勢力下にあり、統治、行

政等を行うのに、高良山の山の上では昇り、下りが大変だと、坊(役所)を設けたのが、久留米と呼ばれていた地域だったので。池町川の源流部(西鉄久留米)付近から現在の西鉄花畑を含み、池町川沿いに細長く久留米城まで伸びた地域がもともと久留米と呼ばれていました。

そして、池町川の北側を東久留米、池町川の南側を西久留米と分けて称するように為ったようです。江戸時代になって、久留米を田中忠政が治世していた元和年間『三漕郡諸村御物成石高帳』に西久留米村の物成石高が記載されており、この時期に近世村落としての西久留米村が成立しています。江戸時代、特に明治時代になると三漕郡、三井郡、御井郡、三漕県等、幾多の変遷を経て、大正14年に西町が成立、その後も編入、移管があり、西町の信号交差点が南町との境、西町の南端となりました。

面積的にも随分と縮小されましたがこの後も、離合集散、変遷を経て行くものと考えられますが?文教に暮らした、そして何より風水害の危険が少なく、緑多き地区として発展していくことを信じています。

西町自治会 小川 恵資

新型コロナウイルス感染症は、MARSやSARSと比べてとても厄介な病気ですね。感染しても、その多くが無症状で通常の生活をおくれるようです。そういう感染者が、無自覚に街中を歩きまわるので、感染拡大は防ぎにくいのです。

また、いったん発症して入院した患者のうち、約7%の人が亡くなっています。これは、諸外国に比べればたいへん低い致死率ですが、それでもインフルエンザと比較すると恐い数字でしょう。政府や各自治体の対応は様々ですが、第2波が来ているのですから、これからは各個人の行動にか、防衛の道はないでしょう。自分が無症状感染者であると想定して、毎日行動することが大切だと思います。自分の行動が、他人を感染者にしているかもしれないと思えば、できないことではないでしょう。孫がテレビの宣伝を見るたびに、博多リブレインのアンパンマンミュージアムに行きたいとせがみます。今年いっぱいには連れて行けないかと思っておりますが、いふくめるのがたいへんです。

西町東自治会 城戸幸博